

道見やすのりさん

「北の元気玉」 が北海道を強くする!



**道見やすのり道議が本格始動！
本会議、委員会にて堂々の質問・提言。**

先の北海道議会議員選挙で初当選をされました道見やすのりさんは平成27年度の定例道議会本会議や各委員会で何度となく質問に立ちました。依然厳しい北海道経済に於ける道政の課題などを道見しげのぶ前道議譲りの厳しい視点で鋭い質問を断行し、精力的に北海道、北区のために議会活動を続けています。

**【第2回定例道議会
一般質問より(一部要約)】**

**北海道ASEAN経済交流
支援拠点整備事業の在り方
について**

「北海道国際化推進指針」の中で目標として掲げられている平成30年までに道産食品の輸出1000億円、平成32年を目途に外国人観光客300万人に対する展望と、8年前に閉鎖されたシンガポール事務所の総括、「北海道の最大化」に向けた戦略的海外事務所群の設置に対する見

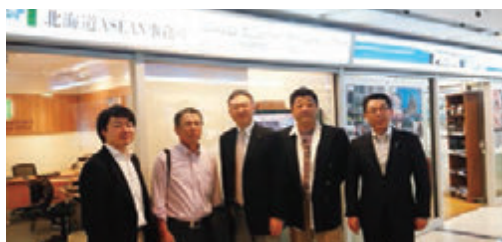


解、さらに、輸出拡大推進のための民間人材の活用について、知事及び経済部長への質問を行いました。北海道ASEAN経済交流支援拠点整備事業は、北海道の新たな総合計画を策定する中で、平成28年から10年間の基本的な政策の方向性を示していくこととなり、海外拠点での活動並びに人材の活用も積極的に取り組んでいく考えが述べられました。また、北海道シンガポール事務所は平成28年1月14日に開設の運びとなり、道見やすのり議員もオープニングセレモニーに出席。一つの成果を確認するとともに、同事務所への第2、第3の支援策について、議論を続ける決意を新たにしています。

道見やすのり プロフィール

- 昭和41年(1966年)札幌市生まれ ●北海道札幌新川高等学校卒業
- 日本大学法学部政治経済学科卒業後、民間企業・会社経営などを経て中央ビルメンテナンス(株)勤務(平成26年6月退社)
- 平成10年 札幌市東区より札幌市北区太平へ転入
- 党歴 平成21年 3月 自由民主党札幌市北区第4選挙支部入党
平成25年11月 自由民主党北海道支部「HOKKAIDO」政治塾卒業
平成27年 4月 北海道議会議員に初当選。
現在、環境生活委員、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員、道議会自民党・道民会議政策審議委員など

- 〈主な公職〉
- (社)札幌青年会議所副理事長 ●(社)札幌青年会議所こころの絆推進実践会議議長
 - 札幌北警察署少年補導員
- 〈家族〉
- 妻、子供3人(大学生23歳、大学生21歳、高校生18歳)
- 〈好きな言葉〉●悠々として急げ
- 〈趣味〉●釣り、読書



**道見やすのり
事務所**

〒002-8008 札幌市北区太平8条5丁目2番5号
TEL **011-773-1211** FAX 011-773-5051
HPアドレス <http://道見.jp> メールアドレス info@domi.jp

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主

発行所 自由民主党本部 郵便番号 100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京03(3581)6211(代表)〈毎週火曜日発行〉 定価1部108円(税込み)
〔昭和30年6月15日第三種郵便物許可〕 自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

**北
区
版**



日本赤十字新琴似分団の皆様が、 北海道議会・北海道警察本部を見学

平成27年9月30日、日本赤十字新琴似分団の団員14名の皆様による、道議会・道警本部見学会が行われました。午前10時から、最初に道議会の議場や議長室などを見学され、その後、地下通路を通過、道警本部へと移動し、指令室や交通管制センターなどを見学されました。皆さん、初めての訪問とあって、興味深く、熱心に見学されていました。見学会は今後も引き続き、開催していきますので、ご希望の方はお気軽に事務所にご連絡ください。



議長席にて



北海道警察本部にて

第1回北の元気玉杯

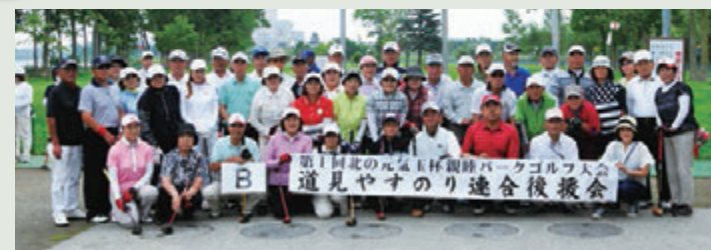
道見やすのり連合後援会 親睦パークゴルフ大会開催!



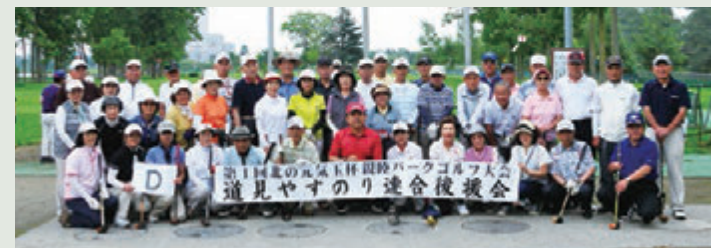
Aコースの皆さま



Cコースの皆さま



Bコースの皆さま



Dコースの皆さま

第1回北の元気玉杯 道見やすのり連合後援会 親睦パークゴルフ大会入賞者 H27年7月30日

男子の部

**優勝者
前原 誠一 様**



準優勝 坂田 力男 様
3位……朝日 光雄 様
4位……三谷 眞美 様
5位……神 広志 様
6位……平松 富夫 様
7位……山下 眞昭 様
8位……國廣 昭壽 様
9位……梅田 光雄 様
10位……小室 八郎 様

女子の部

**優勝者
岡崎 絹子 様**



準優勝 澤内加代子 様
3位……河村 欣子 様
4位……佐藤 真寿美 様
5位……小田 留美子 様
6位……木下 範子 様
7位……庵跡 邦子 様
8位……法福 登世 様
9位……小室 純子 様
10位……遠山 初恵 様

道見やすのり 事務所

〒002-8008 札幌市北区太平8条5丁目2番5号
TEL **011-773-1211**
FAX 011-773-5051



道見やすのりの
「日々の活動」を
ご覧になれます。

HPアドレス <http://道見.jp> メールアドレス info@domi.jp
Facebook <https://www.facebook.com/domyasunori>



新興住宅地の道路標識の整備について

都市開発行為に伴う新興住宅地の道路標識の整備について、札幌市北区南あいの里を例に挙げ、北海道警察本部長への質問を行いました。積雪障害が発生し、交通安全の点からも適切な対策が必要とされる道路標識は、交通事故の実態、交通量、道路環境などに加え、地域の要望等を総合的に検討し、交通規制の必要性が認められる場合には新たに道路標識等が整備されるという基本的手順の説明がなされ、道警としては交通の安全と円滑の確保に向けた適正な交通規制の実施への姿勢を引き出すことができました。



第3回定例道議会 一般質問より（一部要約）

北海道創生総合戦略の実現について

第2回定例会に続き、道見やすのり議員は北海道が戦略の素案として示す「道産食品輸出1000億円戦略」と「外国人観光客300万人戦略」についてその出所根拠や実現に向けた具体的な方策、外国人受け入れのための「道内空港活性化ビジョン」などについて、厳しく質問を投げ掛けました。このうち、外国人観光客300万人の出所根拠については、四半期ごとに観光入込数を推計し、外国人来道者のデータを毎月取りまとめていることを説明し、これらの結果を観光施策の基礎資料として有効活用していく考えを示されました。また、「道内空港活性化ビジョン」について、知事は道内空港の受入体制の充実・強化の重要性を示され、北海道全体の総合的な交通ネットワークに関する検討状況に合わせて、必要な見直しを行う見解を示されました。



道内地方空港の活性化及び札幌丘珠空港の役割と将来像について

道内地方空港の活性化と札幌丘珠空港の役割、将来像に関する質問には、新千歳空港の機能強化、危機管理体制の構築といった方針を示されました。また、札幌丘珠空港については、北海道の防災対策上、重要な施設であることから、広域的な防災拠点の在り方の検討を進め、札幌市をはじめとする関係機関と諸課題の解決に取り組む考えを示されました。



第3回定例道議会 予算特別委員会より（一部要約）

品質確保法に関する道有施設の維持管理について

Q 道における維持管理業務の件数と契約金額の合計は？

A 平成27年度の知事部局、教育庁、北海道警察などを含めた委託契約件数は803件、契約金額の合計は約37億4700万円。

Q 委託契約の仕様書等の見直しについて、各部の連携方法を含めた見解は？

A 「公共工事の品質確保に関する北海道の取組方針」に厚生労働省が作成した「ガイドライン」の趣旨を反映する見直し作業を進めており、各部等とその周知を図るとともに、必要に応じて、この施設の特性に応じた見直しに努めたい。

Q 委託契約の仕様書等の見直し方法は？

A 建物ごとに諸条件が異なり、対象棟数が多い中、建物の条件を反映する手法を検討した上で、本庁舎など大規模なものから着手したい。

Q 業界団体等からの意見集約についての見解は？

A 維持管理業務については関係団体などの情報交換も行いながら、仕様書などの見直しを通じ、現場条件等も踏まえた維持管理が行われるよう努めたい。



北海道を見る

第1回『悠和会（旧道輪会）』を開催しました。

道見しげのぶ先生が長年、続けてこられた地域の皆様との勉強会「道輪会」の志を受け継ぐ形で、新たに道見やすのり道議を中心とした「悠和会」が発足し、平成27年12月3日、第1回の勉強会が開催されました。「道輪会」時代からのメンバーに加え、16名の新メンバーを加えた34名の方が参加され、道政並びに市政の報告に熱心に耳を傾けていらっしゃいました。勉強会の後に行った望年会では、和氣あいあいと議員との懇親を深めていらっしゃいました。



環境生活委員会リポート

エコシカの皮・角の活用に向け関係業者らの協議会設立へ

環境生活委員会の委員である道見やすのり議員は今年1月に開催された環境生活委員会と質問に立ち、エコシカの有効活用対策として、輸出の現状と輸出マーケットの拡大、有効活用と保全の両立に向けた道の方針、利活用率の向上、エコシカブランドの価値を高めるルール作りについて答弁を求めました。道環境生活部環境局エコシカ対策課では、北海道の豊かな生物多様性の保全とその持続可能な利用を図ることが必要とした上で、捕獲から有効活用までの一貫した取り組みを進めることで、利活用の向上につなげる考えを示しました。さらに、輸出の可能性を秘めた角や皮の有効活用に向け、加工業者と食肉処理業者、狩猟者の意見交換のための協議会設立方針を明らかにし、道内の加工業者の実態を調査した上で、平成28年度中の設立を目指すことが提示されました。



感謝の集いを開催させていただきました。

平成27年8月18日、札幌サンプラザにて『道見しげのぶ連合後援会解散』並びに『道見やすのり連合後援会発足』『道見やすのり選挙対策本部解散』の感謝の集いが開催されました。当日は、長きに渡り道見しげのぶ先生を支援していただきました後援会の皆様や、新しく出発する道見やすのり後援会を応援しようとして下さる大勢の皆様に出席をいただき、心のこもったたくさんの方の激励の言葉を賜り、盛会裡に終了することができました事に心から感謝申し上げます。今後とも皆様のご厚情に報いるべく一層の精進を心掛けて参りますので、さらにご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



丘珠研究会セミナー2015

札幌丘珠空港の役割と将来像 ～地方創生と地方空港の展望～

道見しげのぶ先生が5年前から取り組まれ、その志を引き継いだ道見やすのり議員が最優先課題として取り組んでいる札幌丘珠空港問題について、平成27年9月18日、丘珠研究会によるセミナーが開催されました。丘珠研究会ではすでに「札幌丘珠空港整備並びに丘珠周辺の街づくりについて」の陳情を行っており、同空港の利活用の促進が北海道並びに札幌のカンフル剤となり得るとの考えから、精力的に活動を行っています。セミナーではこれまでの経緯をあらためて説明した上で、同空港の活用方法や騒音対策、丘珠周辺地区の街づくり等の提案、説明が行われ、丘珠研究会が取りまとめた「札幌丘珠空港の役割と将来像」地方創生と地方空港の展望」の提言書は北海道と札幌市に手交されています。

